



Survivart
http://survivart.net
mail:info@survivart.net

ASAHI ART SQUARE
PARTNERSHIP
PROJECT
2010

http://asakusa.survivart.net

アサヒ・アートスクエア・パートナーシッププロジェクト2010

東京生活転回法

How to invert urbanism

振り返ると、戦後日本では「転換期」と言えるさまざまな場面がありました。高度経済成長、学生運動、バブル期やバブル崩壊など、その都度人々は影響を受け、生活や表現のスタイルも時代とともに大きな移り変わりを覚えてきました。では、現在の日本では何を「転換期」として認識することができるのでしょうか。不況？政権交代？GDPが中国に抜かれること？ネットの浸透？それらが今の生活に大きな影響を及ぼしていることは明らかでありますが、いくつかの要素が交錯し、どれか一つを特定した「転換期」として指し示すことの難しい状況に私たちはおかれています。

「東京生活転回法」では、そうした有形無形の「転換期」乱立の中、私たちが暮らす東京という都市で、オルタナティブで批評性のある都市への視点や、制度・環境の捉え方を、アーティストとともに作り出すことに焦点が当てられます。さまざまな既存のサービスやシステムをただの受け手として活用・認識するのではなく、自ら組み替え、都市空間をステージとしたリレーショナルな表現の可能性をアサヒ・アートスクエアを拠点に追求します。

2010.10.9sat - 10.17sun 12:00-20:00

展示者： 岩井優、藤井光、山城大督、CAMP

入場料： 募金制

主催： Survivart / アサヒ・アートスクエア

協賛： アサヒビール株式会社

提携： すみだ川アートプロジェクト

アサヒ・アートスクエア・パートナーシッププロジェクト2010とは？

○アサヒ・アートスクエアは、「未来文化の創造」「市民とアートのつなぎ手」「地域文化への着目、地域への広がり」という3つのテーマに沿って、さまざまなアートプログラムに取り組んでいます。2010年は、公募によって選ばれたパートナーと共に、新たなプログラムを実施しています。○プログラムパートナー：Body Arts Laboratory(ジャンル:ダンス/代表:山崎広太)、Survivart(ジャンル:美術/代表:岩井優)

会場： アサヒ・アートスクエア

東京都墨田区吾妻橋1-23-1 スーパーライホール4F
TEL 090-9118-5171(事務局専用)

- ・東京メトロ銀座線「浅草駅」4、5番出口より徒歩5分
- ・都営地下鉄浅草線「浅草駅」A5番出口より徒歩10分
「本所吾妻橋駅」A3出口より徒歩6分
- ・東武伊勢崎線「浅草駅」より徒歩6分



